

みえDOYU

2011年度 テーマ

激動を良き友に、自社の新たな形を創造しよう!

～あなたの会社の強みはなんですか?～

VOL 321 2011. 8. 1

広報責任者 水谷彰宏

〒510-0066

四日市市南浜田町 2-14

水谷ビル3F

TEL 059(351)3310

FAX 059(351)9362

<http://www.mie.doyu.jp/>

E-mail mie-doyu@eos.ocn.ne.jp

第19回経営研究集会、始動

～自社の新たなビジネスモデルの構築を～

第19回目となる経営研究集会が中勢支部
主管で開催されます。

今回の経営研究集会は、世界的に構造転換
が進み、経済・社会などあらゆる所で大きな
変化が起きており、加えて国内では東日本大
震災の影響もあり、企業としても大きな変革
に迫られている中で開催されます。

そのため今回の研究集会では今年度の活動
テーマ「激動をよき友に、自社の新たな形を
創造しよう」～あなたの会社の強みは何です
か?～をさらに深めるために開催します。

分科会では新たな市場開拓や新事業に挑戦
している企業、社内改革や業態転換など大き
な変革を行なっている企業経営者に報告いた
だく予定です。また、記念講演では元東京大
学総長で(株)三菱総合研究所理事長の小宮
山宏氏に講演いただく事になりました。現在
小宮山氏と日程の調整を行なっており、決ま
り次第ご連絡いたします。会場は津駅近辺で
開催予定です。

顧客・取引先・業界など自社を取り巻く環
境は大きく変わりつつあります。今までのや
り方では通用しない事も多々あるのではな
いでしょうか。ぜひ新たなビジネスモデルのヒ
ントを掴むためにもご参加下さい。

実行委員メンバー (敬称略)

- | | |
|-------|----------------|
| 実行委員長 | 梅本典男 |
| | サンユー技研工業(株) 社長 |
| 主管支部長 | 藤川勝彦 |
| | 旭鍍金(株) 社長 |
| 実行委員 | |
| 桑名支部 | 山上 努 |
| | (有)フジタイヤ商会 専務 |
| | 山路真範 |
| | 大藤(株) 社長 |
| 北勢支部 | 森下一也 |
| | (株)ネオ 社長 |
| | 若林 忠 |
| | 北勢電気(株) 社長 |
| 中勢支部 | 坂井治美 |
| | (株)エスト 取締役 |
| | 平松洋一郎 |
| | (株)ヒラマツ 専務 |
| | 吉田利明 |
| | (株)三重電気システム 社長 |
| 伊賀支部 | 味岡康弘 |
| | (株)パソピア 社長 |
| 南勢支部 | 榎本浩忠 |
| | (有)榎本商店 社長 |
| | 塚本 誠 |
| | 千巻印刷産業(株) 専務 |

支部例会だより

中勢支部・南勢支部 7月合同例会

テーマ

『窮地における経営者の心理』

～経営者にしか話せない経営者の本音～

パネリスト：

梅本典男氏

サンユー技研工業（株） 代表取締役

前田幸秀氏

（有）前田金属 代表取締役

吉田利明氏

（株）三重電気システム 代表取締役

ファシリテーター：

山口友美氏 キャリアフェイス 代表



（吉田氏）

吉田社長のお話では、今まで一社との取引に大きな比重がかかっていたが、今では一事業部門から、九事業部門に専門事業の幅を広げて強い会社を目指しているとの事でした。又、若手社員との昼

食会、社内従業員の家族も含めた誕生会、社内の改善提案等、社内の充実した取組をしております。

なかなかユニークな前田社長は、不況時、リーマンショックで価格が暴落して大変でしたが、ピンチ、不況こそチャンスが有ると考え、今は全ての金属を取扱い、会社に問題があればある程成長できると、ひじょうに前向きな考えでありました。



（前田氏）

3氏の社長のお話をお聞きしてくると、その時代、その時の会社の環境、社会状況に即した会社経営を行っているという大企業にはない中小企業の力強さを感じました。この会社をどうすればもっと強い、良い会社にすることができると常に考えておられ、その為は何をすべきかを真摯に考え、経営している姿勢に感動させられるものがありました。

最後に、久しぶりに中勢の方々と旧交を温めることもでき、大変勉強にもなり、楽しくもある有意義な例会でありました。

（有）ダスキン米彦 酒徳正吾



（山口氏・前田氏・梅本氏・吉田氏）

久しぶりの中勢、南勢の合同例会で大いに盛り上がりました。3名の社長による自社経営の本音をパネルディスカッションの形式で行われました。

各社の事業説明、社長履歴を紹介していただき、本論の「窮地における社長の考え方」を披露していただきました。



（梅本氏）

梅本社長は、一社との取引の比重が高い中で、その取引が全部なくなった時が一時あった。その時は大変であった。しかし、今でも取引は一社中心が良い。そしてその取引先からの要望には、小さなものから大きなものまで全てに対応できる会社にしていきたいと考えておられ、一事業の中の特化した専門に秀でた会社を自ざしているように感じました。又、自社のレベルを上げる為に、全体で品質会議を1ヵ月に1回、開催しております。



『復活!!会員訪問日記』

～松屋製菓（飴工場）を見学～

今回は、伊勢市御園町で飴を作り続けておよそ50年になる、松屋製菓株式会社へ行き、専務の瀧口氏に話を伺って来ました。



松屋製菓株式会社の代表商品は“(生)沖縄黒飴”です。実はこの黒飴、黒飴系国内シェアのトップ商品で、黒飴初の外側に黒飴、中心に黒砂糖が入った2層構造

となっています。製造方法にもこだわりをもっていて、直火焼き製法をとっています。通常大手メーカーでは、生産効率の高く、簡便で安定した製造が容易なことから、ボイラ蒸気を熱源とした真空煮詰方式をとっていますが、これは飴本来の風味や香りが出にくく、黒砂糖ならではの香ばしい独特の旨味は、直火焼きならではのものとなります。もちろん他の飴とは別格扱いで、他の飴とは違い専用の製造レーンを設けて製造されています。

(詳しくは、<http://www.matsuyanet.co.jp/>をご覧ください。)

「数多くの黒飴が出ている中で、消費者に支持されるのはなぜですか？」という質問に対して、瀧口氏は、「消費者は味を覚えています。だから、必ずうちの商品を買っていただける。」と答えられました。この言葉から、沖縄の黒砂糖使用率全国1位として、他社には絶対に負けないという、自信とこだわりを感じました。また、商品開発にも積極的で、毎日1種類の新作を考案し試作しています。瀧口氏は、作る前にある程度味の想像ができ、ヒットする商品かどうかは、事前に味でわかると言われていました。しかし、残念ながら、社員からの試作案は出てこず、現在の松屋製菓の新商品は全て瀧口氏考案したものとなっています。



最後に次長の案内のもと、飴を作る過程を見学させていただきました。非常に清潔な工場内は、甘い香りで充満していました。松屋製菓の飴は、こだ

わりの直火釜、そしてそこから出来上がる高温の飴を、あえてオートメーション化せずに人の手で練り上げていることで、均一な味を作り出しています。これが、消費者の記憶を呼び起こし、また松屋製菓の飴を買うというサイクルを導き出しているのではないかと感じました。

写真は松屋製菓(株)HPより

(事務局 金澤)



採用に役立つ事業のご案内

業務適性診断テスト

業務適性診断テストは、求職者の外面に現れる性格と内面の性格を見るものです。検査結果からはどのような仕事に向いているかがわかり、特に採用時に面接だけではわかりにくい点を判断する材料として最適です。

検査料 1人 1,400円(用紙、検査料)
(共同求人研究会参加者は、1,000円)

知的能力診断テスト

知的能力診断テストでは検査の結果から言語理解力や推理力、表現力といった事がわかります。求職者の持っている能力や資質を判断するのに最適です。

検査料 1人 1,200円(用紙、検査料)
(共同求人研究会参加者は、800円)

詳しくは、同友会事務局までお問い合わせ下さい。TEL 059(351)3310

全国行事のご案内

第39回青年経営者全国交流会

日時：9月15日(木)13時～
16日(金)12時

会場：富山国際会議場 他

参加費：20,000円

記念講演

「道が無ければ自ら拓く！

伝統工芸の可能性への挑戦」

～がんばれば結果が出る、

だから中小企業はおもしろい～

講師：能作克治氏

(株)能作 代表取締役

他、11の分科会

参加のお申し込みは同友会事務局まで
お問い合わせ下さい。

新会員のご紹介(敬称略)

(23.6.23～23.7.21)

益山 豊 (株)山盛堂本舗

桑名市多度町香取291

取締役専務

0594(48)2612

業種 米菓製造業・販売

桑名支部 紹介者：岡田文明

北村卓哉 税理士法人 あおぞら

伊勢市宮川2-3-17

審査課長

0596(24)6770

業種 法人・個人事業の月次巡回審査、
決算・申告・相続税・土地譲渡等
の税務相談

南勢支部 紹介者：橋本和久

同友コラム

今年度、南勢支部長をさせて頂くこと
になりました(有)アンドウセンイ 安藤
茂樹と申します。

以前に、ベビー子供服の小さなメー
カーにいた時、兄(現社長)より一緒に会
社を手伝ってほしいと言われました。引
き継ぎに一年を掛け、一九九一年に三重
に帰ってきました。繊維は繊維でもベ
ビー子供服とユニフォームとは全然
違っていました。

二十年前はバブルが弾けて、これから
どうしようという時代でしたが、三重の
伊勢志摩地方は、まつり博三重・式年遷
宮・スペイン村のオープンなど大変盛り
上がっていました。必ず、数年で景気は
悪くなると思い、その時から、志摩から
伊勢・松阪・津へと攻めていきましたが、
甘くありませんでした。

最初は、どの会社も話も聞いてくれな
い状態でした。逆の立場から見れば、何
故、志摩(田舎)の業者から買わなあかん
のやと思いますよね！友達などの紹介も
あり、根気強く何度も伺いました。
必ず、うちのお客さんにするんやと思う
気持ちだけでした。

今は、全取引会社も一四〇〇社を超え

(有)アンドウセンイ 安藤 茂樹

るようになり、松阪支店も順調に伸びて
います。

これからも、お客さんの身となり商品
を提供をし、何時も感謝の気持ちで接し
てお客さんから忘れられないようにしな
くてはいけないと思っています。また、
仕入先メーカーにも感謝の気持ちを忘れ
ないようにしたいと思います。

同友会では、今でも沢山の事を教えて
もらっています。また、知らないよりは
知っていた方が得だと思い、どんな行事
にも極力出席をし、皆さんとお話をし、
交流をしています。

南勢支部では基本テーマを『自社の強
みを生かして新しい事をしよう！』にし
ました。改めて自社を分析をすることで
自社の強みを再確認し、新しい分野に生
かしていける経営戦略を立てて実践して
いけるようにしたいです。

良い事、悪い事をもっともつと本音で
話し合える場を作っていきたいと思っ
ています。

また、同友会で知り合えた皆さんは、
私の宝物です。これからも宜しくお願
い致します。

各支部例会のご案内

桑名支部 8 月例会

テーマ『伝統文化で涼みませんか』

日 時 平成 23 年 8 月 28 日 (日)
9:00 桑名駅前出発

行き先 谷汲山華厳寺
岡島ヤナ

参加費 大人 6,000 円
子ども 4,500 円

北勢支部 8 月例会

テーマ『メンタルヘルスを考える』
~ うつの予防と対策 ~

日 時 平成 23 年 8 月 17 日 (水)
19:00 ~ 21:00

会 場 四日市シティホテル
茜・蘭の間

講 師 端谷 毅氏
日本赤十字豊田看護大学 教授
はしたにクリニック 院長

中勢支部 8 月例会

テーマ『地域活性化における
行政と地域企業の役割』
~ 地方からの提言 ~

日 時 平成 23 年 8 月 25 日 (木)
18:45 ~ 21:00

会 場 松阪フレックスホテル

講 師 山中光茂氏 松阪市長

伊賀支部 8 月例会

テーマ『未定』

日 時 平成 23 年 8 月 23 日 (火)
19:00 ~ 21:00

会 場 伊賀路

報告者 平松俊範氏
平松産業 (株) 代表取締役

南勢支部 8 月例会

テーマ『サラリーマンのつぶやき』
~ IT のこれから ~

日 時 平成 23 年 8 月 24 日 (水)
19:00 ~ 21:00

会 場 いせトピア

講 師 (株)メディアコア
取締役業務部長

尾鷲・熊野グループ 8 月例会

テーマ『1 集落、1 農事法人の
新しいアグリビジネスへの挑戦』
~ 消費者に見える農産品造りと
地域住民との連携 ~

日 時 8 月 9 日 (火)
19:00 ~ 21:00

会 場 尾鷲商工会議所 3F 会議室

報告者 野瀬岩朗氏
(有)野瀬商店 代表取締役
(株)権現前営農組合 取締役

第4回理事会まとめ

1、各種報告事項

中日本ブロック代表者会議の報告（略）
全国総会の報告（略）
労務問題見直しセミナーの報告（略）
企業リスク研究委員会節電セミナーの報告（略）
新人社員フォローアップ研修の報告（略）
ITNet研究委員会発足セミナーの報告（略）

2、正副代表理事会議の報告

今回の東日本大震災による経済活動の変化は、復旧は進むが復興されることは考え難い。阪神大震災以後インフラ設備などの復興はされても、神戸を中心とした海運など港湾関連の仕事は、釜山に移ったまま国内に回帰していないことから十分に留意すべき点である。重要な点は市場のニーズは刻々と変化しており、地域的な復興を待ってはくれないということです。

阪神大震災の復興当初はこのような状況になることは全く想定されていませんでした。こうした過去に学び、我々は今回の震災後の変化などいま起きていることをしっかりと捉え分析することが大切であり、その上で今後の方向性を示す経営力を発揮することが重要です。

3、第19回経営研究集会

現在、記念講演講師を小宮山 宏氏(株)三菱総合研究所 理事長・東京大学 元総長)に打診し開催日程を調整しています。そのため会場についても開催日決定に伴い、アスト津・ホテルグリーンパーク津をメインに設定していきます。

また今回の研究集会では、グループ討論の充実を図るため事前日程でのグループ長研修開催を企画しています。そのため、予め各支部からグループ長候補を選出していただくことを申し合わせました。

4、委員会の報告

1) 総務委員会

- ・6月度月次決算について（略）
- ・理事幹事研修会の出欠状況を確認し、出席確認を各支部で詰めていただくこととしました。
- ・役員選考基準及び選出方法について総務委員会からの提案に対して賛同承認がされました。
次回総務委員会で改めて規約改定案を取りまとめ、次回理事会へ提案することとしました。

2) SW2EETみえ

これまでSW2EETみえはNPO法人を取得し活動に取り組んできましたが、これまでの活動を振り返り、改めてNPO法人格を維持していく必要があるかを検討した結果、活動実態が伴っておらずNPO法人を維持していくメリットが見出せないため、NPO法人を解散しピタミンみえと一体化することとしました。

3) ITNet研究委員会（略）

4) 農林水産部会（略）

5、入退会者及び会員変更の承認・前回理事会以降の活動報告について（略）

6、その他

- ・三重県信用保証協会からの新制度説明案内について成川事務局長より報告提案があり、9月の各支部例会で制度説明の時間を取ることにしました。

